

2026年2月16日

課題名：半導体 PET 装置を用いた好酸性細胞の豊富な小臓器に対する FDG-PET 画像所見に関する評価

◆研究の目的と概要◆

当院では、好酸性細胞が豊富な下垂体や副腎といった小さな臓器の生理的 FDG 集積について、最新の半導体 PET と AI 再構成技術を用いた際の特徴を調べています。本研究では、これらの臓器における FDG 集積機序の解明を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2023年6月から、2024年12月までの間に、PET/CT ドックを受けて異常なしと判定された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

受検者年齢、性別、血糖値、PET 画像における下垂体と副腎の集積の強さ

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2026年6月1日以降

◆研究方法◆

本研究は PET/CT 検査を受けられた時点の診療録等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
放射線診断科 研究責任者 中谷航也（非常勤医師）
E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明